

学校法人 金沢医科大学 平成 29 年度決算

学校法人金沢医科大学の平成 29 年度決算が、5 月 29 日（火）開催の第 246 回理事会及び第 131 回評議員会において承認されました。その概要及び収支等の状況は次のとおりです。

1. 事業活動収支計算書の状況

【教育活動収入】

(1) 学生生徒等納付金

前年比 3 千 2 百万円減の 51 億 7 千 4 百万円となりました。学生数は、医学部生 698 名、大学院医学研究科生 140 名、看護学部生 303 名、大学院看護学研究科生 16 名の合計 1,157 名です。

(2) 手数料

医学部及び看護学部の入学検定料ほかで 3 億 3 千万円となりました。医学部の平成 30 年度入学志願者は 5,327 名です。

(3) 寄付金

前年比 6 百万円増の 7 億 5 千 3 百万円となりました。

(4) 補助金

前年比 3 千 8 百万円減の 14 億 3 千 6 百万円となりました。

うち、私立大学等経常費補助金が 12 億 6 千万円、内灘町公的病院等運営費補助金が 1 億円です。

(5) 医療収入

医療収入の総額は、前年比 4 千 8 百万円増の 205 億 3 百万円となりました。

入院収入は、診療単価が 2.5%増加しましたが、一日平均患者数が 24.9 人減少したため、前年比 1 億 7 千 4 百万円減の 144 億 3 千 2 百万円となりました。

また、外来収入は、一日平均患者数は 1,168 人で前年と変わりませんでした。診療単価が 3.7%増加したため、前年比 2 億 2 千 2 百万円増の 60 億 7 千 1 百万円となりました。

以上により、平成 29 年度の教育活動収入の合計は、前年比 1 億 2 百万円増の 288 億 5 千 5 百万円となりました。

【教育活動支出】

(1) 人件費

人件費総額は、前年比 3 千 2 百万円減となる 139 億 9 千 9 百万円となりました。うち、教員人件費は、2 千 1 百万円増の 40 億 8 千 5 百万円、職員人件費は、4 百万円減の 91 億 1 百万円となり、役員報酬は 1 億 2 千 3 百万円となりました。

また、退職給与引当金繰入額及び退職金は、7 千 3 百万円減の 6 億 9 千万円となっています。

(2) 教育研究経費

医学部及び看護学部の国家試験強化対策、大学院及び総合医学研究所の研究活性化推進、医師及び看護師の定着を目的とした奨学金給付などのほか、医学教育棟改修工事に伴う解体撤去費 1 億 3 千 1 百万円を含み 21 億 8 千 8 百万円となりました。

(3) 医療経費

前年比 8 億 1 千 4 百万円増の 109 億 1 百万円となりました。

うち、薬品費が 5 千 6 百万円の増、医療材料費が 3 百万円の増、その他の医療経費は、病院中央棟建設工事に伴う解体撤去費 3 億 8 千 3 百万円のほか病院中央棟の稼働に伴う移転費及び光熱水費の増加分 1 億円を含み 7 億 6 千 3 百万円の増となりました。

(4) 減価償却額等

減価償却額は、前年比 1 億 8 千 6 百万円増の 33 億 1 百万円となりました。増加したのは、病院中央棟の償却分です。

以上により、平成 29 年度の教育活動支出の合計は、前年比 10 億 8 千 9 百万円増の 309 億 9 千 2 百万円となりました。

この結果、教育活動収支差額は、前年比 9 億 8 千 7 百万円減となる 21 億 3 千 7 百万円の支出超過となりました。

【教育活動外収支】

受取利息・配当金と、私学事業団からの長期借入金及び銀行からの短期借入金の利息で、教育活動外収支差額は、差引き 2 千 5 百万円となりました。

【特別収入】

現物寄付 6 千 5 百万円、文部科学省及び内閣府の施設設備補助金 2 千 6 百万円及び過年度修正額 2 百万円などで特別収入の合計は 9 千 3 百万円となりました。過年度修正額は、過去に徴収不能として計上していた医療未収金を回収したものです。

【特別支出】

施設設備の除却による処分差額は 5 億 9 千 1 百万円増の 6 億 7 千 7 百万円となりました。増加したのは、医学教育棟改修工事に係る建物等の処分差額 6 億 6 千 4 百万円があったためです。

【特別収支差額】

特別収入合計 9 千 3 百万円から、特別支出合計 6 億 8 千 2 百万円を差引いた、特別収支差額は、5 億 8 千 9 百万円の支出超過となりました。

【事業活動収支差額】

以上により、事業活動収入計 289 億 9 千 7 百万円から、事業活動支出計 316 億 9 千 8 百万円を差引いた当年度最終収支差額（当期利益）は、27 億 1 百万円の支出超過となりました。

事業活動収支計算書

(自)平成29年4月1日

(至)平成30年3月31日

(単位：百万円)

科 目	金額	前年比	科 目	金額	前年比
教育活動収入計	28,855	102	教育活動支出計	30,992	1,089
学生生徒等納付金	5,174	▼32	人件費	13,999	▼32
手数料	330	88	教育研究経費	2,188	155
寄付金	753	6	医療経費	10,901	814
補助金	1,436	▼38	管理経費	600	▼33
付随事業収入	349	11	減価償却額等	3,304	185
医療収入	20,503	48			
雑収入	310	19			
			教育活動収支差額	△2,137	▼987
教育活動外収入計	49	26	教育活動外支出計	24	19
受取利息・配当金	49	26	借入金等利息	24	19
			教育活動外収支差額	25	7
特別収入計	93	▼306	特別支出計	682	596
その他の特別収入	93	▼306	資産処分差額等	682	596
			特別収支差額	△589	▼902
事業活動収入計	28,997	▼178	事業活動支出計	31,698	1,704
			事業活動収支差額	△2,701	▼1,882

(注) △は計算書式上のマイナス表示、▼は比較上のマイナス表示。

前年比は平成28年度決算との比較です。(以下同じ)

2. 資金収支計算書の状況

【主な資金収入・支出】

※事業活動収支計算書で説明した項目については割愛させていただきます。

(1) 借入金等収入

期中の運転資金として銀行から15億円を借入れしました。

また、教育振興基金(学校債)を募集し、2億3千1百万円の資金調達を行いました。

(2) 特定資産取崩収入

退職給与引当特定資産のうち、仕組債5億円が早期償還となり、また、投資信託15億円を解約しました。

(3) 借入金等返済支出

期中に借入れた短期借入金15億円を返済しました。

また、学校債については、定期償還及び繰上償還等で5億4千3百万円を返済しました。

(4) 施設・設備関係支出

施設関係支出では、病院中央棟建設費(竣工金)27億1千2百万円、クラブハウス建設費3億5百万円、医学教育棟改修費(建設仮勘定)2億5千1百万円、病院3号棟8階改修費3千3百万円、病院1号棟屋上サイン新設工事5千2百万円などで、合計34億8千1百万円を支出し

ました。

設備関係支出では、注射薬自動払出システム 1 億 1 百万円、北辰講堂備品 5 千 7 百万円、X線透視撮影装置 4 千 3 百万円、放射線治療計画システム 3 千 9 百万円、超音波診断装置 3 千 7 百万円、調剤支援システム 3 千 6 百万円、三次元動作解析システム 3 千 5 百万円、走査型超広角眼底撮影装置 3 千 3 百万円及び医療機器の更新費などで、合計 8 億 4 千万円を支出しました。

(5) 特定資産繰入支出

仕組債の償還金 5 億円と投資信託の解約金 15 億円、合計 20 億円を退職給与引当特定資産に繰り入れました。

(6) 貸付金支払支出

医学部生 27 名に 8 千 9 百万円、看護学部生 229 名に 1 億 1 百万円、合計 1 億 9 千万円を支出しました。

以上の資金収支計算の結果、平成 29 年度の翌年度繰越支払資金（手持運転資金）は前年比 31 億 3 千 6 百万円減となる 58 億 7 千 6 百万円となりました。

資 金 収 支 計 算 書

(自) 平成 29 年 4 月 1 日

(至) 平成 30 年 3 月 31 日

(単位：百万円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	金 額	前年比	科 目	金 額	前年比
学生生徒等納付金収入	5,174	▼32	人件費支出	14,277	117
手数料収入	330	88	教育研究経費支出	2,186	156
寄付金収入	750	▼294	医療経費支出	10,934	817
補助金収入	1,462	▼74	管理経費支出	605	▼28
資産売却収入	1	1	借入金等利息支出	24	19
付随事業収入	349	11	借入金等返済支出	2,043	98
医療収入	20,503	48	施設関係支出	3,481	▼2,423
受取利息・配当金収入	49	26	設備関係支出	840	▼16
雑収入	311	18	特定資産繰入支出	2,000	2,000
借入金等収入	1,731	▼3,019	貸付金支払支出	190	▼14
前受金収入	2,674	▼3	その他の支出	3,212	90
特定資産取崩収入	2,000	▼2,700			
その他の収入	3,962	▼79			
資金収入調整勘定	△6,331	▼20	資金支出調整勘定	△3,691	▼578
前年度繰越支払資金	9,012	3,131	翌年度繰越支払資金	5,876	▼3,136
収入の部合計	41,977	▼2,898	支出の部合計	41,977	▼2,898

3. 貸借対照表の状況

【主な増減】

(1) 資産の部

資産総額は、前年比 26 億 2 千 6 百万円減の 558 億 8 千 1 百万円となりました。

建物及び構築物が 51 億 5 千 9 百万円増加しているのは、病院中央棟などの取得額が除却額及び減価償却額を上回ったためです。

建設仮勘定が 44 億 9 千 3 百万円減少しているのは、病院中央棟竣工と同時に建設工事費の前年度支払分を建物等の資産に振り替えたためです。

特定資産の増減はありませんでした。

長期貸付金は医学部生及び看護学部生への奨学金貸与で、その残高は 8 億 8 千 7 百万円となりました。

流動資産のうち、現金預金は、58 億 7 千 6 百万円です。現金預金が 31 億 3 千 6 百万円減少しているのは、前期末に私学事業団から 30 億円を借入れ、当期に病院中央棟竣工金として支払ったためです。

(2) 負債の部

負債総額は、前年比 7 千 5 百万円増の 197 億 4 百万円となりました。

固定負債のうち、退職給与引当金は、前年比 2 億 7 千 9 百万円減の 73 億 6 千 7 百万円となりました。

流動負債のうち、未払金が 5 億 8 千 2 百万円増加しているのは、当期末日が休日であったため定年退職金 6 億 7 千 2 百万円を翌期に支払ったことによるものです。

(3) 純資産の部

純資産は、前年比 27 億 1 百万円減の 361 億 7 千 7 百万円となりました。この結果、資産総額に対する純資産の割合は 64.7%となり、前年度より 1.8 ポイント減少しました。

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
科 目	金 額	前年比	科 目	金 額	前年比
固定資産	46,079	478	固定負債	12,659	▼465
土地	3,354	0	長期借入金	3,000	0
建物、構築物	26,433	5,159	学校債	2,282	▼182
教育研究用機器備品他	7,000	▼259	退職給与引当金	7,367	▼279
建設仮勘定	251	▼4,493	長期未払金	10	▼4
収益事業元入金	588	79	流動負債	7,045	540
長期貸付金	887	1	学校債	255	▼130
長期前払金	28	▼9	未払金	3,667	582
退職給与引当特定資産	6,138	0	前受金他	3,123	88
減価償却引当特定資産	450	0	負債の部合計	19,704	75
海外交流引当特定資産	500	0	純 資 産 の 部		
医学部奨学事業特定資産	400	0	科 目	金 額	前年比
臨床研修奨学事業特定資産	50	0	基本金	76,644	436
流動資産	9,802	▼3,104	翌年度繰越収支差額	△40,467	▼3,137
現金預金	5,876	▼3,136	純資産の部合計	36,177	▼2,701
未収入金	3,652	▼3	負債の部及び		
貯蔵品他	274	35	純資産の部合計	55,881	▼2,626
資産の部合計	55,881	▼2,626			

(注) 減価償却額の累計額は41,198百万円、徴収不能引当金の合計額は7百万円です。

退職給与引当金の額は、期末要支給額7,367百万円の100%を計上しています。

4. 金沢医科大学氷見市民病院の状況

平成29年度は、医業収益が前年比1億8千6百万円減の48億6千万円、これに対する医業費用が前年比1億7百万円減の54億3百万円で、医業外収益3億7千5百万円を加えた当期の経常利益は、1億6千8百万円の支出超過となりました。

(1) 損益計算書

医業収益は、患者数や診療単価の減少などにより前年比1億8千6百万円減の48億6千万円となりました。うち、入院収益は、前年比1億3千7百万円減の30億7千8百万円、外来収益は、前年比5千万円減の17億6千万円です。

医業費用は、前年比1億7百万円減の54億3百万円で、うち、材料費が前年比9千4百万円減の12億5千7百万円、給与費が前年比1千2百万円減の30億5千4百万円、委託費は5億2千8百万円、設備関係費が1億1千9百万円、その他の経費で2億2千6百万円、氷見市へ支払う指定管理者負担金は9百万円減の2億1千9百万円です。

医業外収益は、計3億7千5百万円で、うち氷見市からの交付金など補助金収益は3億6千7百万円です。

(2) 貸借対照表

資産総額は12億5千5百万円、負債総額は12億3千2百万円、純資産は2千3百万円です。流動資産は11億8千3百万円です。

うち、現金預金は1千8百万円、未収入金は11億2千9百万円、貯蔵品は3千7百万円です。流動負債は7億3百万円です。

うち、未払金は4億9千4百万円、預り金は5千万円、賞与引当金は1億5千9百万円です。固定負債は退職給付引当金で5億2千9百万円です。

純資産のうち大学会計からの収益事業元入金は5億8千8百万円となりました。

(経理課 瀧澤 修 記)

金沢医科大学氷見市民病院 損益計算書

(自) 平成29年4月1日

(至) 平成30年3月31日

《損益計算書》 (単位：百万円)

科 目	決算額	科 目	決算額
医業収益	4,860	医業費用	5,403
入院収益	3,078	材料費	1,257
外来収益	1,760	給与費	3,054
受託事業収益	8	委託費	528
施設設備利用収益	14	設備関係費	119
		経費	226
		指定管理者負担金	219
		医 業 利 益	△543
医業外収益	375	医業外費用	0
寄付金収益	2		
補助金収益	367		
雑益	6	経 常 利 益	△168

金沢医科大学氷見市民病院 貸借対照表

平成30年3月31日現在

《貸借対照表》 (単位：百万円)

科 目	決算額	科 目	決算額
流動資産	1,183	流動負債	703
現金及び預金	18	未払金	494
未収入金	1,129	預り金	50
徴収不能引当金	△6	賞与引当金	159
貯蔵品	37	その他	0
その他	5	固定負債	529
固定資産	72	退職給付引当金	529
工具器具備品	200	負 債 の 部 合 計	1,232
減価償却累計額	△130	純資産	23
車輛	4	元入金	588
減価償却累計額	△2	利益剰余金	△565
		純資産の部合計	23
資産の部合計	1,255	負債・純資産合計	1,255